



くわた 恭子

無所属 <http://www2.ocn.ne.jp/~kyoko/> 通信

発行日 H26年4月10日
発行者 前広島市議会議員
くわた 恭子
〒731-5153 佐伯区河内南2-30-2
TEL929-2930 FAX929-2928
OPEN 13時~17時(土日祝休み)

地域の皆様お元気ですか。無沙汰いたしました。前広島市議会議員のくわた恭子です。この肩書きで通信を発行するのも3回目。再びの春。美しい季節となりました。

4月1日から消費税は8%に。家業のコビデでは、3月下旬から価格の変更や不明卸に打ちました。店内では政府広報が繰り返して流れます。「消費税は子育てに役立つと全額負担社会保障制度に使用したい」と、仁義に覆れた耳にはウツク聞こえてきました。アツクするのは消費税にだけではありません。給付額は減額されながら年金掛け金UP。高齢者医療窓口負担が2割にUP。6月には復興予算を期すため住民税UPもあります。作業もしながらスタッフから「来年も同じ作業するんですか?」と聞いてきました。法律では先年の増税メニューはすでに決まっていると報道されている。高負担の幕開け!

コビデの看板娘も3羊目。地域活動も相変わらず。子ども会に保護司と手一杯抱えて活動中。元気にしています... 通信34号を発行いたしましたのでお届けいたします。



2/8大雪の日子ども会低学年の子ども52人を連れてもみの木森林公園に雪遊びに行きました。真っ白な新雪にドスンと背中からダイブ、楽しかった

「340の瞳」6年生の授業をしてきました。

安佐南区のある小学校から面白い依頼がありました。6年生の授業に「政治と暮らし」という項目があるのだそうです。そこで、議員だった私に、議員はどんな仕事をしているのか、自分たちの夢を実現するために政治は何をしているのが話してほしいと言われるのです。ちょっとびっくりしましたが、先生が熱心に話をされた事と自分の中で「やってみたい!」という気持ちもあり、後援会に相談して引き受けることにいたしました。日時は2月17日(金)5・6時間目の授業90分です。6年生の人数は約170人、少し広い多目的教室で授業をしました。6年生の子どもたちに、私が議会で見てきたこと、感じたこと。どんな仕事をして、何が出来なかったのか解りやすく伝えたい。先生が「子どもたちには政治に関心な大人になってほしくない。議員を選ぶ目を持ってもらいたい」と言われました。同感!大切な時間を貰っての授業、何か感じてくれたら幸いです。

1 あ!女の人じゃ!

子どもたちが抱く議員のイメージは、まず男の人、次に年齢は高くおじいさんとのこと、教室に入った私が女性だったことが意外だったようです。本当に議員だったことの証拠に議会で一般質問の映像と議会改革の取材を受けたRCCニュースの映像を授業のはじめに流しました。



議会の話など退屈で聞いてくれぬと少し心配だったので子ども達は私語を真剣に聞いてくれました。授業の最後には質問タイム子どもたちは、他の子の質問と重ぬるとか次々と訊いてました。裏面に一部載せています。今回の授業、とても有意義な時間でした。

2 私は、規格外の議員だった!?

初めて議会に行った時、びっくりの連続だったと子どもたちに話しました。第一が、議員の人数の多さです。平成18年までの議員定数は60人です。1期4年間議会で発言したことがない議員がいたことや、議会や委員会に出席しない議員がいたことなど話すと子どもたちはびっくりしていました。議論に参加をしない議員がいても議会が成立していることや、60人の議員定数は25年前から変化はなく情報通信が発達した今、同じ人数が必要なのかの理由で議員定数の削減を頑張ったこと。同僚議員の賛同を得、平成19年4月の統一地方選挙で5人の削減ができたこと。議会での根回しの話や削減が実現できたのは世論の強い追い風があったからこそ、議会は別世界のようでも人々の力が議会を動かすのだと話しました。次に、市長の退職金削減の話をしました。お金の話に子どもたちはとても興味を持ったようです。最近の総理大臣で最も長い小泉元総理の5年5か月の退職金は660万円。広島市長の退職金は1期4年間で約4000万円!と言うと会場から「え〜!」と大きな声。一桁違う金額の異常な多さは、子どもにもわかるようです。同じ政治家でも議員には退職金はありません。だから言う訳ではありませんが、この金額は破格。せめて報酬審議会を開き金額を議論するべきというのが当時の私の主張。削減はできませんでした。3/26、広島市議会が終了。市長の退職金、3割削減が決まったようです。どこまで削減するかは財政再建への取り組み姿勢。先日再選された大阪市の橋下市長は給与が3割減、退職金は半減。私は廃止を公約としました。これまで、職員給与の値上げに反対したり、議会で議員の身分に関わる人数や報酬の削減、費用弁償(日当)の廃止しようと言った議員が少なかったこと、そのため、こんな質問ばかりする私は、結構嫌われ者の議員だったのだと言うと、子ども達は少し笑っていました。

学力も少子化も原因は、非正規労働格差は拡大し、貧困の悪循環

3月、4月は、卒業、入学の時期、案内のある学校に出席する。卒業式では、全過程を修了した卒業証書を一人一人が受け取る。「全過程を終了…」今の義務教育では1日も出席しなくても卒業は可能。学びの形は多様で良いが、学んでいることが前提トコロテンのように押し出して良いのか、卒業式で感じる。そんな中・・・

3/29の新聞報道では全国学力調査の分析で、年収の多い家庭の子どもほど成績が良い傾向にあると報じている。以前から現場で感じていたことだが、国が全国調査をしたのは初めてとある。小6の算数の回答、塾の支出なしの正答率48%月5万円以上の支出では76%、他の教科、学年でも同様の傾向。親の年収が、学力に影響することが明確、調査では学力差を縮めるには効果的な雇用対策が重要と指摘している。

昭和時代の社会人になることは学業の良し悪しにかかわらず皆、正規社員！殆どの企業は終身雇用であるため一生懸命に社員教育を行っていました。「企業は人なり、国家も人なり」企業同士が、切磋琢磨して社員レベルの向上を競った！結果、日本企業の競争力は世界NO1になりました。しかし、バブル崩壊後、企業はコスト削減を迫られ、企業業績の調整弁として&安い労働力として非正規社員を導入今の若者が希望する終身雇用制度は大崩壊しました。(来年、この勤務している職場に残っている保証はない…)

国税庁民間給与と実態調査2012年

給与所得者総数	5422万人
正規社員	3649万人
非正規社員	1773万人
年収/正規社員	468万円
年収/非正規社員	112万円

非正規社員数の実態調査

2012年 厚労省	35.2%1813万人
2013年 総務省	36.6%1967万人

今や労働者の4割弱が非正規社員！税金・医療保険・年金・介護保険も払えない収入層が拡大、収入がなければ結婚もちゅうちょ、2010年30代前半での未婚率男性46%女性34%1970年代では、男性12%女性7%この差の原因が全て非正規とは言わないが一因であることには違いない。

2009年「非正規の廃止」を全国に先駆けて広島企業が実施。初年度約4億円の人件費増ですが、社員の自然減と高齢層の年収減額で対応。離職率は少なくモチベーションも高いと…労働組合。安定した仕事は将来への希望。広島企業に拍手！

子どもたちの質問は切れることなく続いた

①どうして議員になったのですか
必ず来ると思っていた質問です。①女性議員を増やしたい。生活感のある人に議員になってもらいたいとの応援の声があったこと。②地域活動子ども会の世話をしていた。平成14年公立小中学校の全てが土曜日休日になった。この時、広島市は地域子ども会に期待すると言いながら、補助金は削減された。言うこととすることが違う。税金の使い方に疑問を持った。この2点を議員になった動機と説明しました。41歳、怖いもの知らずだったから頑張れたのかな

②市長選で負けた時、どう思いましたか。
市長選挙を行ったことを後悔したことはなかったけれど沢山の方に応援をいただいたので、その方々に対し、申し訳ない気持ちでいっぱいだった。投票日の1か月前東日本の大震災があり、選挙、政治に対し市民の関心が一気に遠のいた。街頭活動は募金活動に切り替えた。募金箱が重くて大変。1万円札を投入も…こんな状況は初めてと当時の状況を説明しました。

③議員を辞めたいと思ったことはありますか
一度もない。別の質問で、仕事を続ける秘訣はありますかと聞いた子もいます。へこたれないことです。と答えた。何も分からず飛び込んだ世界だったが、やりがいのある女性に向けた仕事だと思っていると答えました。

④夢は何ですか・・・
子どもらしい素直な質問。3秒ほど回答を考えました…多くの方の世話になってきたので、あなた方子どもたちの育成や人のお世話ができる人生がいいと答えました。

170通のお礼状をもらって…

後日、子どもたちからお礼状をいただきました。それぞれ丁寧に書かれた手紙で感心しました。女子の中には、自分も議員になってみたいと書いた子や、政治を身近に感じた、政治に興味を持ったなどの感想が多くありました。素直にうれしかったのと、依頼をはたせてくれて不々として。

2020年、東京オリンピックが開催される頃、この子たちは成人になり社会に出ています。超高齢・人口減少社会。2020年日本の高齢化率は29%、2位のドイツに大きく差をつけドイツの世界一。逆に出生率は世界最低レベルに属する。厳しい時代を生きることは間違いない。

「政治は予算」議会は開けても暮れてもみんなが納める税金の使い方を審議している。関心を持たないなどみられない。議員は決して偉いわけではないが、議場に入った時だけちょっと偉くなる。みんなの代表として賛否を表明するから…



今の制度では、市が政治に関わる方法の一つは選挙に行くこと。借金漬けの社会を押し付けて申し訳ないと思うが、しっかりと勉強して議員を選ぶ目を養ってほしいと授業を結びました。